

## 日本国際観光学会第18回全国大会

開催日時:2014年10月25日(土) 10:00~19:30  
開催場所:帝京平成大学 中野キャンパス

### 世界遺産となった「三保の松原」の駐車場問題 -環境保全と観光-

新田 時也(東海大学)

## 「観光地」における「駐車場」の問題

環境への負荷

周辺生活道路の渋滞

「環境保全」と「観光」



### 三保松原観光交流客数

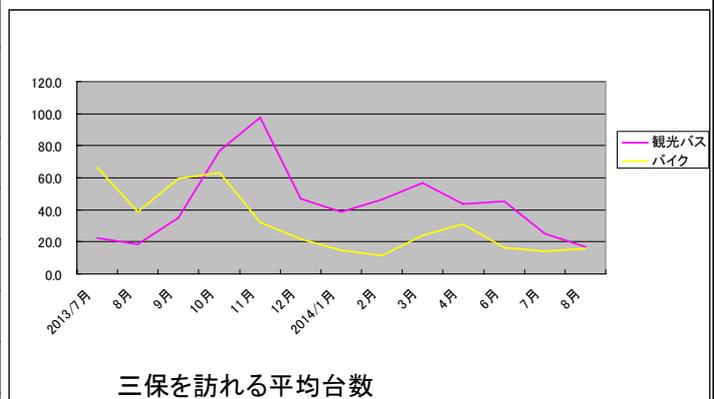
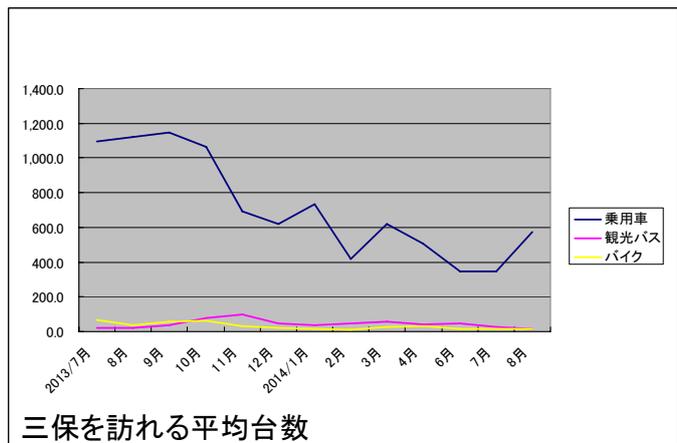
年 度	観光交流客数（人）
平成 17 年度	538,105
平成 18 年度	603,970
平成 19 年度	646,898
平成 20 年度	669,659
平成 21 年度	713,105
平成 22 年度	578,596
平成 23 年度	633,757
平成 24 年度	625,026
平成 25 年度	1,564,788

静岡市調べ（交通量調査より推計）

平均台数

台

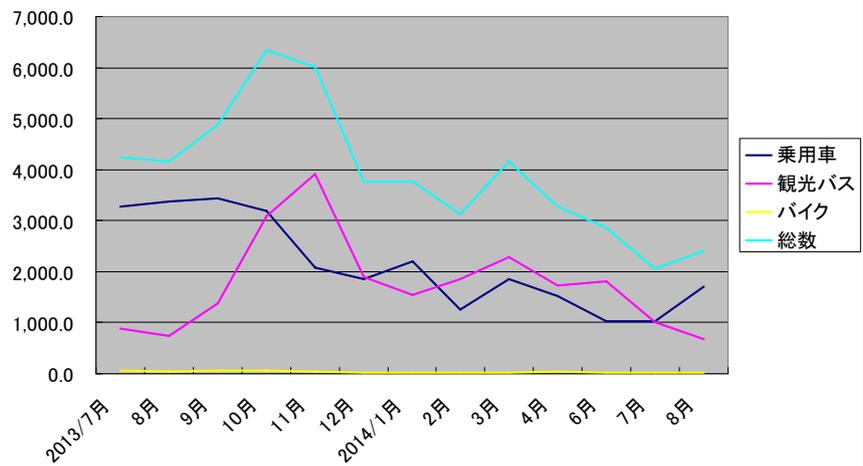
	乗用車	観光バス	バイク
2013/7月	1,094.4	22.1	66.4
8月	1,123.5	18.6	38.5
9月	1,146.6	34.6	59.3
10月	1,064.8	77.1	63.1
11月	693.2	97.6	32.2
12月	619.5	47.1	21.8
2014/1月	732.0	38.7	15.0
2月	421.0	46.4	11.3
3月	620.7	57.0	23.9
4月	505.4	43.4	30.9
6月	346.1	45.2	16.2
7月	343.8	25.3	14.2
8月	571.0	17.1	15.7



平均観光客数  
○乗用車:3人、観光バス:40人、バイク:1人と仮定して推計

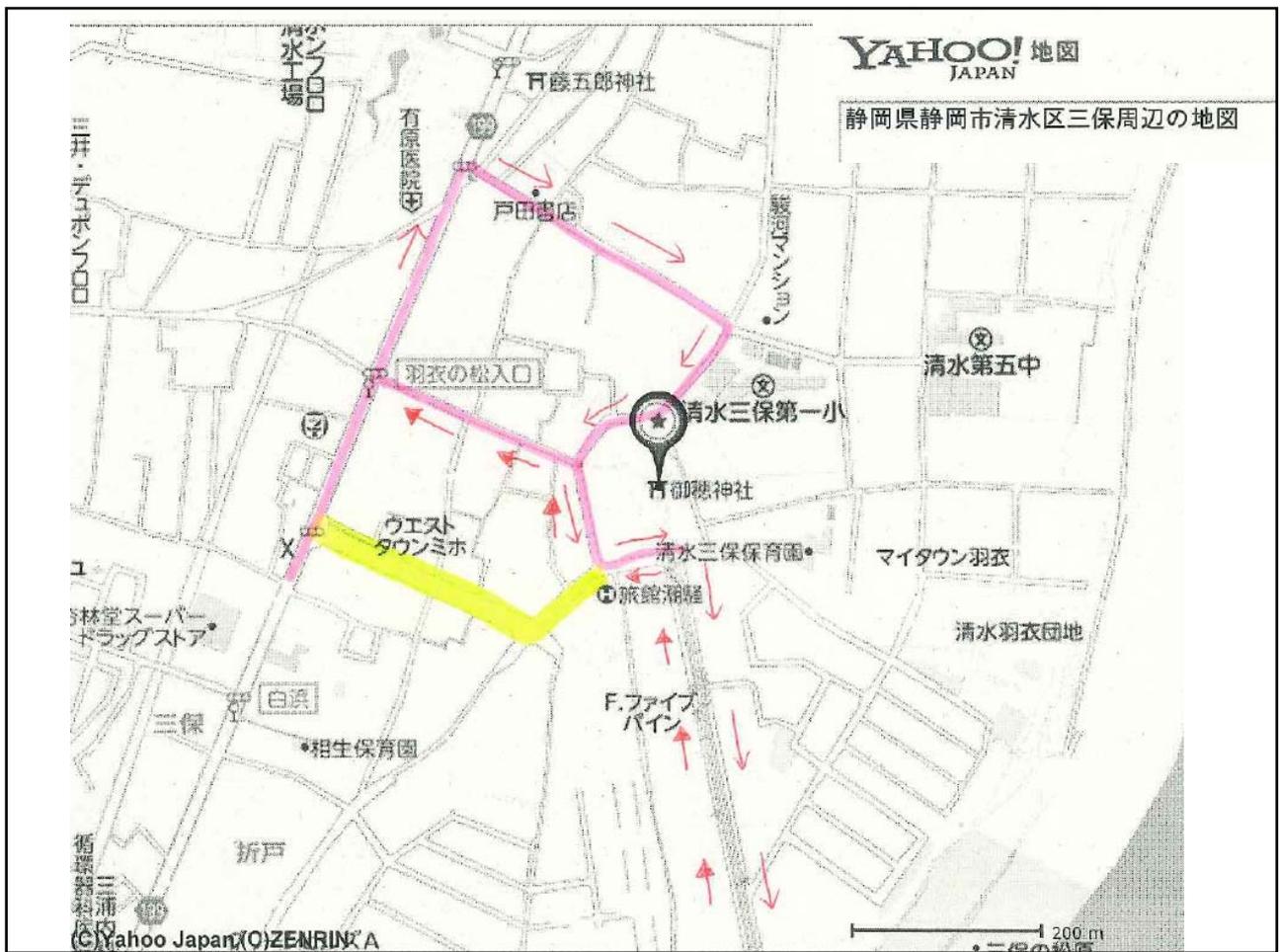
	乗用車	観光バス	バイク	総数
2013/7月	3,283.3	884.4	66.4	4,234.2
8月	3,370.5	742.9	38.5	4,151.9
9月	3,439.9	1,385.5	59.3	4,884.6
10月	3,194.3	3,084.4	63.1	6,341.9
11月	2,079.7	3,905.6	32.2	6,017.5
12月	1,858.6	1,885.2	21.8	3,765.6
2014/1月	2,196.1	1,548.4	15.0	3,759.5
2月	1,262.9	1,855.7	11.3	3,129.9
3月	1,862.0	2,278.7	23.9	4,164.6
4月	1,516.1	1,736.0	30.9	3,283.0
6月	1,038.2	1,806.7	16.2	2,861.1
7月	1,031.4	1,012.9	14.2	2,058.5
8月	1,713.0	683.9	15.7	2,412.6

乗用車等で三保を訪れる観光客数

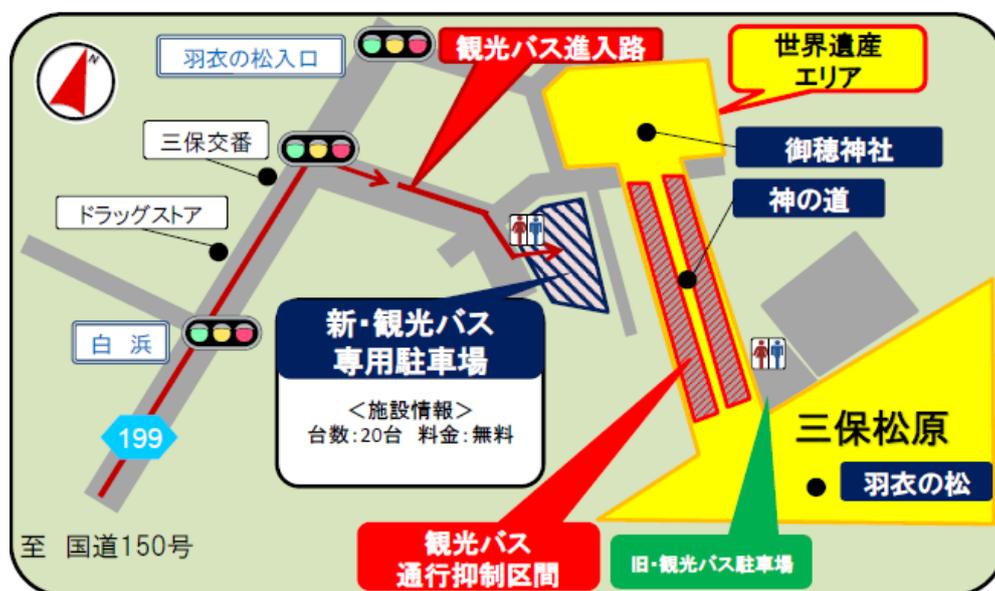








		観 光 バ ス				
		計	羽衣の松 乗車のみ	羽衣の松 乗降車	新駐車場降車 のみ	新駐車場乗降車
6月	総計(台)	1,355	1,294	33	1,290	30
	平均(台)	45.2	43.1	1.1	43.0	1.0
7月	総計(台)	785	745	18	745	22
	平均(台)	25.3	24.0	0.6	24.0	0.7
8月	総計(台)	530	489	14	495	21
	平均(台)	17.1	15.8	0.5	16.0	0.7



HP静岡市役所

世界文化遺産「三保松原」へようこそ！！

周辺MAP



三保松原の情報はココで入手！

御穂神社から天に舞う天女の舞分を体験できる美しい映像。富士山の信仰や芸術とのつながり、三保松原周辺の観光情報をご案内いたします！



はこも情報ひろば  
みほナビ  
■ 9:00～16:00  
■ 年中無休

世界文化遺産「富士山」と三保松原の文化的価値

日本人の芸術の源泉として評価された「白杉青松の周辺から望む富士山の景観」とともに、富士山信仰と羽衣伝説ゆかりの地として評価された「御穂神社～神の道～羽衣の松」までの道のりを、是非、ご自身で体験してください。

① 御穂神社

江戸時代に書写された「御穂大明神御縁起」では、幾度となく御穂神社と富士山との関係が語られています。古くは御穂神社周辺も松が生い茂り三保松原の中心がまさにこの場所でした。

② 神の道

御穂神社の正面から羽衣の松に向かつて、神聖な老松の並木が500m続きます。別宮である羽車神社から采女する常世神の通り道とされ、歩くだけで凛とした気持ちになります。

③ 羽衣の松

御穂神社のご神木で神が降りてくる目印とされています。天女がこの老松に羽衣を掛けたと伝わる羽衣伝説をもとに、謡曲「羽衣」が創りだされたと云われています。







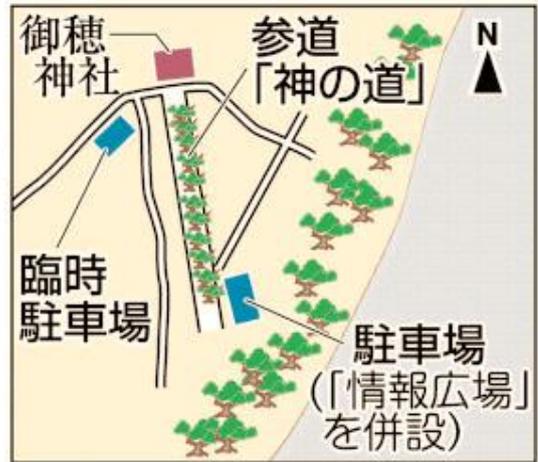


世界文化遺産登録一周年  
三保松原

『神の道』への観光バス抑制中  
松の保全のため  
ご協力をお願い致します。



アットエス  
@S つなく!楽しむ!  
しずおかライフ  
HIZUOKA  
静岡新聞 SBS



## 考察

「環境保全」の立場

身体的不自由あるいは高齢な観光客には不便  
大型観光バスの駐車場を設置

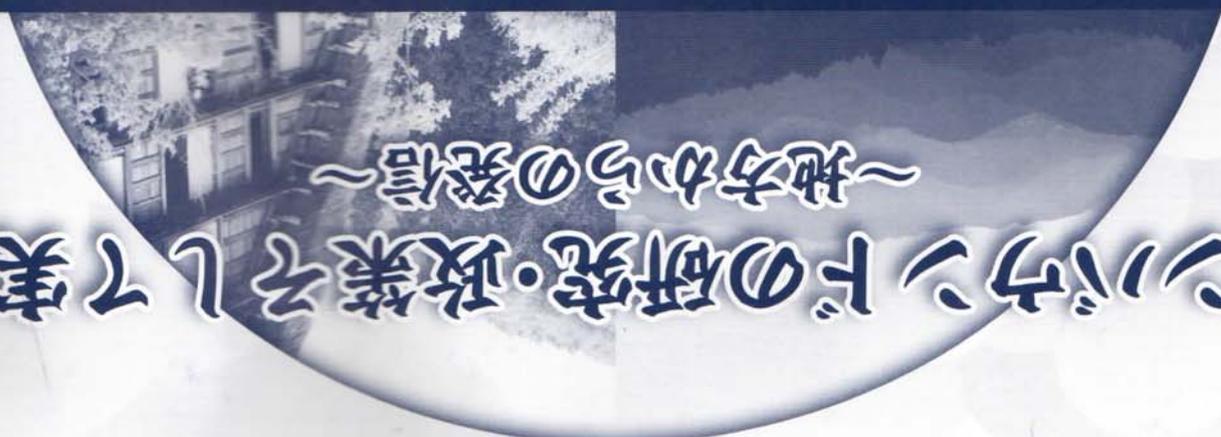
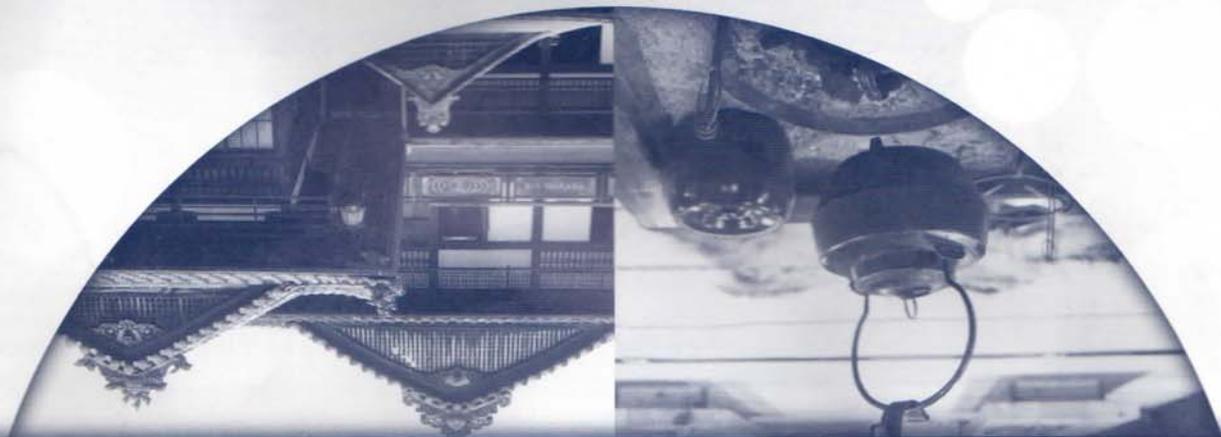
観光地まで徒歩あるいはシャトルバス

in 帝京平成大学

平成26年10月25日 土

Messages from Rural Regions

Research, Policies, and Practice Concerning Inbound Tourism



～地方からの発信～

インバウンドの研究・政策そして実践

第18回 全国大会梗概集

日本国際観光学会



## 世界遺産となった「三保の松原」の駐車場問題 -環境保全と観光-

Parking lot problem of "Matsubara in Miho" used as world heritage  
- environmental preservation and sightseeing -

東海大学経営学部観光ビジネス学科  
新田 時也  
NITTA, Tokiya  
E-mail: tokiya@tokai-u.jp

キーワード： 駐車場、観光地、環境保全

Keywords : Parking lot, Tourist resort, Environmental preservation

### 1 はじめに

発表者が考える「観光地」における「駐車場」の問題には、大きく次の二つがあげられる。ひとつは「観光地周辺の駐車場不足に伴う周辺生活道路の渋滞」、もうひとつは「観光地周辺の駐車場増設に伴う環境への負荷」である。前者は駐車場の「不足」が「渋滞」をもたらす問題であり、後者は駐車場の「増設」が「環境」への「負荷」をもたらすもので、ジレンマの関係と言える。そこにはおそらく「適正」駐車場の概念が考えられようが、ケース・バイ・ケースであろう。本発表では、2013（平成25）年、富士山の構成資産として世界遺産となり、駐車場問題がクローズアップされている「三保の松原」に焦点を絞り、「観光地」と「駐車場」の問題、とくに「環境保全」と「観光」の立場から問題提起をし、考察を行う。

### 2 三保の松原

本節では、三保の松原の概要をする。「財団法人 静岡観光コンベンション協会」のホームページ（URL：<http://www.shizuoka-cvb.or.jp/>、2014/08/20アクセス）には、次のように紹介されている。

「三保松原は、約7kmの海岸線に3万本余の松が茂り、三大松原のひとつ（中略）大正5年(1916)に日本新三景の名勝地に選定された（後略）。「御徳神社から南に続く松並木の参道、通称「神の道」の先に、天女伝説の舞台「羽衣の松」（後略）がある。「三保の松原は、7kmの海岸線に3万本余の松が茂り、三大松原のひとつ（後略）」である。



図1 三保松原 (HP:財 静岡観光コンベンション協会)



図2 羽衣の松 (HP:財 静岡観光コンベンション協会)

ここで、「世界文化遺産構成資産 三保松原」のホームページ（URL：

<http://www.shizuoka-citypromotion.jp/mihonomatsubara/>、2014/08/20アクセス）によれば、「三保の松原」と富士山との位置関係は、図3のとおりである。



図3 「三保の松原」と富士山との位置関係 (HP:世界文化遺産構成資産 三保松原)

### 3 三保の駐車場対策

世界遺産に登録された三保の松原であるが、日本経済新聞(2013/7/10、「三保松原、世界遺産登録前後で観光客数20%」)によれば、「富士山の世界文化遺産の構成資産となった三保松原(静岡市)を訪れる観光客が大幅に増加している。静岡市によると、6月の登録直後の週末(29、30日)の観光客数は8102人で、登録前(5月25、26日)より20%増えた。(中略)7月6、7日の観光客数は合計で7154人だった。5月の観光客数は三保松原の駐車場前を通過した車両台数、6~7月は駐車場に駐車した車両台数をもとに市が推計した(後略)」とある。おおよそ1年前の2013年の記事である。現在では(2014年8月)、観光客数はさらに多くなっているのではと類推されるが、今時点、報告者には残念ながらそのデータは入手できていない。前節の三保の松原の紹介で抜け落ちていたが、三保の松原までの公共交通機関は路面バスのみであるため、当該記事の伝える観光客の増加は、自家用車、あるいは、大型観光バスで推計されていると思われる。公共交通機関の路面バスを利用した観光客も加えれば相当の増加になるだろうが、本発表の主題は駐車場問題であり、当該記事が伝えるように20%増であれば、あきらかに駐車場の不足が見込まれる。そこで、静岡市は三保の松原の周辺に駐車場を「増設」し始めた。ここに、「観光地」と「駐車場」の問題、とくに「環境保全」と「観光」の問題が、三保の松原で表面化してくることになる。日本経済新聞(同)によれば、続けて、「市(静岡市:報告者注)は観光客の増加に対応し、三保松原周辺で2カ所の臨時駐車場を週末に開設している。臨時駐車場は夏休みで混雑が予想される8月まで開放するが、「9月以降は混み具合を見ながら開放を続けるか判断する」(観光・シティプロモーション課)」と伝えている。

このような三保の松原への観光客の増加、乗り入れ車両台数の増加に伴い、その駐車場対策として静岡市は、「三保松原」新観光バス専用駐車場の供用を開始した。それは、「静岡市」のホームページ(URL:<http://www.city.shizuoka.jp/index.html>、2014/08/20アクセス)によれば、次のとおりである。

「静岡市では、世界文化遺産富士山の構成資産「三保松原」の保全を図るため、市営「観光バス駐車場」を世界遺産エリアの外側(御穂神社の手前側)に整備(中略)

＜観光バス専用駐車場移行スケジュール＞

- 平成26年5月1日～  
新・観光バス専用駐車場・トイレの一般供用開始。
- 平成26年10月1日～  
旧・観光バス駐車場の閉鎖。

つまり、三保の松原から離れた場所に大型観光バス駐車場を新設し、そこで観光客には乗降をしてもらう。それにより三保の松原に大型観光バスが往来、駐車できなくすることで、三保の松原の「環境保全」を図ろうという駐車場対策である。



図4 新・旧観光バス駐車場の運用 (HP:静岡市)

さらに、静岡市としては、三保の松原の環境保全のために、新設の大型観光バス駐車場を確実に利用してもらうため、次のような補足的取り組みも行っている。「★特典★「神の道」を歩いて往復していただけた方に記念品(数量限定)を贈呈」(「静岡市」のホームページ(URL:<http://www.city.shizuoka.jp/index.html>、2014/08/20アクセス))。

### 4 考察

本発表では、「観光地」における「駐車場」の問題、とくに「観光地周辺の駐車場増設に伴う環境への負荷」について、富士山の構成資産として世界遺産となった「三保の松原」に焦点を絞り、「観光地」と「駐車場」の問題、とくに「環境保全」と「観光」の立場から、静岡市の駐車場対策を取り上げた。観光地からはなれた箇所に大型観光バスの駐車場を設置することは、どうしても観光地まで徒歩あるいはシャトルバスということになる。身体的不自由あるいは高齢な観光客には不便が生ずることも懸念されるが、「環境保全」の立場からすれば、必要な対策とも考えられよう。

#### ■参考文献(五十音順)

- 「財団法人 静岡観光コンベンション協会」のホームページ  
(URL:<http://www.shizuoka-cvb.or.jp/>、2014/08/20アクセス)。
- 「静岡市」のホームページ (URL:  
<http://www.city.shizuoka.jp/index.html>、2014/08/20アクセス)。
- 「世界文化遺産構成資産 三保松原」のホームページ (URL:  
<http://www.shizuoka-citypromotion.jp/mihonomatsubara/>、2014/08/20アクセス)。
- 日本経済新聞、2013/7/10、「三保松原、世界遺産登録前後で観光客数20%」。